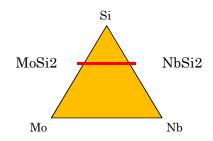
CaTCalc ソフトウェアによる MoSi2-NbSi2 断面の計算

株式会社材料設計技術研究所

Mo-Nb-Si 3元系における Si = (2/3) mol の断面は、下図の赤線の位置である。



CaTCalc ソフトウェアによる MoSi2-NbSi2 断面の計算結果を図 1 に示す。 計算には公開文献に記載されている熱力学パラメータ値を用いた。10 個の相を計算対象とした。

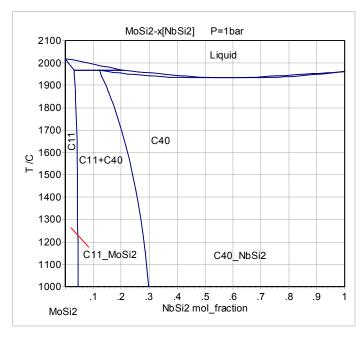


図 1 MoSi2-NbSi2 縦断面図

CaTCalc ソフトウェアは上記赤線の断面を正確に計算する。ここで「正確」とは?この意味を説明するために、Mo·Si 2元系状態図を図 2 に、Nb·Si 2元系状態図を図 3 に示す。共に Si=(2/3) より少し Si が増えると液相との二相共存領域があり、液相は約 1400 C以上で存在する。また、Si=(2/3) より少し Si が減っても液相との二相共存領域があり、液相は約 1900 C以上で存在する。そこで、Si=66.67mol% の断面を図 4 に、Si=66.66mol% の断面を図 5 に示す。液相との二相共存領域を含む図となる。

このように Si = (2/3) の断面を計算した図 1 との違いがわかる。

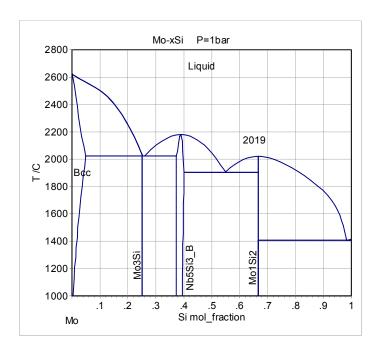


図2 Mo-Si 2元系状態図

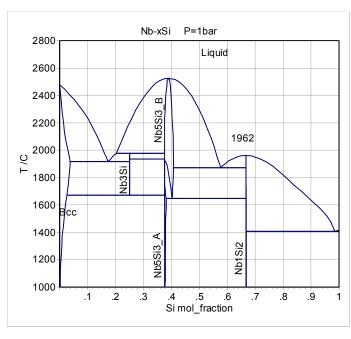


図3 Nb-Si 2元系状態図

Mo-Nb 2元系状態図は単純な全率固溶型図

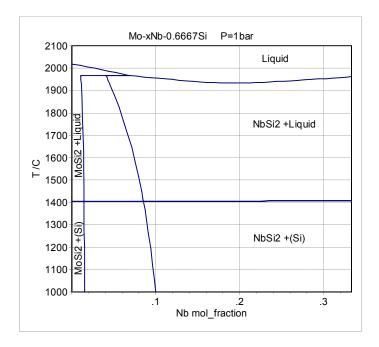


図 4 Mo-Nb-66.667mol%Si 断面図

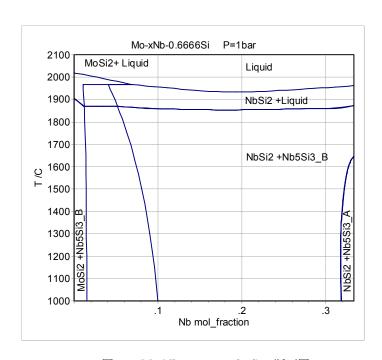
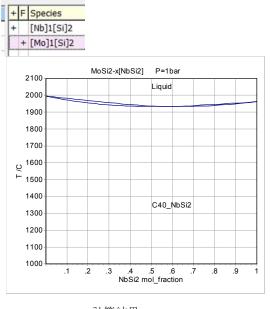


図 5 Mo-Nb-66.666mol%Si 断面図

CaTCalc ソフトウェアは準安定平衡計算を簡単にできる。(液相の3元系相互作用パラメータ値をそのまま利用するが、) 準安定な結晶の融点を推定できる。

(1) MoSi2 相のエンドメンバーから MoSi2 を除外した計算。10 個の相を計算対象とした。 ただし、計算条件の Feed (入力組成) としては MoSi2 を利用する。



計算結果

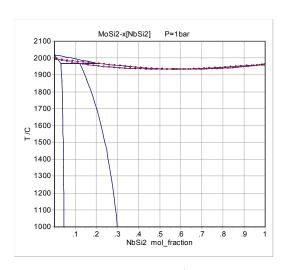
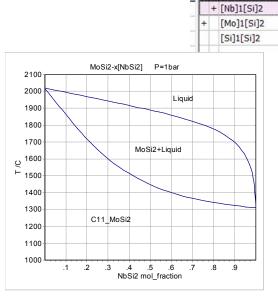


図1との重ね合わせ

(2) NbSi2 相のエンドメンバーから NbSi2 を除外した計算。 ただし、計算条件の Feed (入力組成) としては NbSi2 を利用する。

+ F Species



計算結果

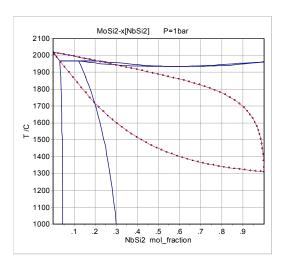


図1との重ね合わせ

株式会社材料設計技術研究所